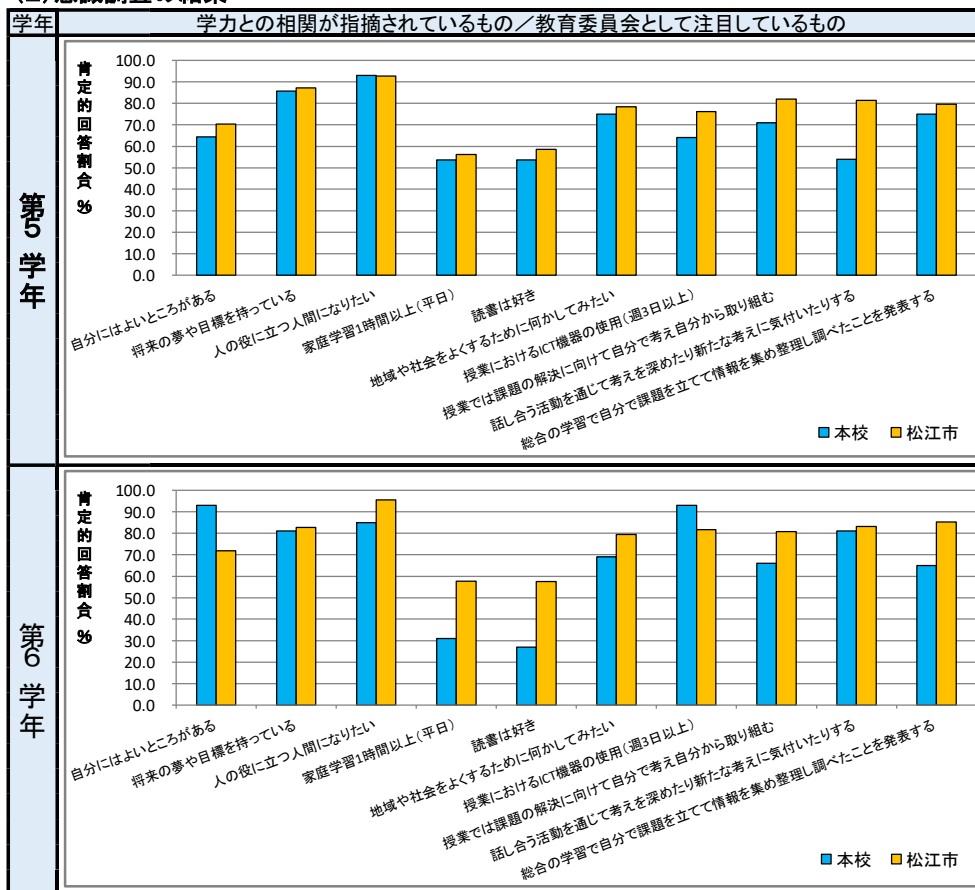


(1)教科調査の結果

学年	教科	分析(成果○/課題●)	改善策(・)
第5学年	国語	成果 ○目的や意図に応じて、伝え合う内容を検討することができる。 ○自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉えることができる。 課題 ●言葉の学習(敬語についての理解、漢字の由来など)で、理解が不十分なものがある。 ●文章を読んで感じたことや考えたことを共有することができにくい。	・言葉の学習では、漢字を覚えて書くことだけでなく、敬語や漢字の成り立ち、単漢字がもつ意味などをあわせて丁寧に指導する。 ・文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、各自が考えを深める活動を重視していく。
	算数	成果 ○立方体の体積を求めることができる。 ○データの活用の問題で、平均を利用して合計を求めることができる。 課題 ●分数や小数の計算が正しくできない問題があった。 ●既習の四角形について、対角線で分割した三角形を合同の観点でとらえ直すことができにくい。	・授業と家庭学習を関連させ、基本的な計算の仕方が習得できるまで取り組むように指導する。 ・図形の学習で、多面的な視点から図形をみていけるように指導する。
第6学年	国語	成果 ○敬語について理解し、正しく使っている。 ○物語の登場人物の心情について、描写を基に捉えている。 課題 ●説明文で目的に応じて、文章と表を結びつけて必要な情報を見つけることができにくい。 ●熟語の成り立ち、和語、漢語、外来語について理解が不十分なものがある。	・説明文の学習では、要旨や要点をまとめることなどを重視したり、文章と表や図とを結びつけて考えたりすることについて確認し指導する。 ・言葉の学習では、漢字を覚えて書くことだけでなく、熟語の成り立ちや、和語、漢語、外来語などについても確認し指導する。
	算数	成果 ○逆数を求めることができる。 ○比の値を求めることができる。 課題 ●分数の計算が正しくできない問題があった。 ●文字を使って2つの数量の関係を式にあらわすことができにくい。	・分数の計算について、計算の仕方だけでなく、式が表す意味について確認し指導する。 ・文字を使って式に表す問題では、文字が表す意味や式の意味を確認し指導する。

(2)意識調査の結果



＜傾向と今後の対策、分析＞

成果○：強み/伸ばしたい点 について
 課題●：弱み/改善を要する点 について

【第5学年】

○将来の夢や希望を持ち、人の役に立つ人間になりたいと思っている児童が多い。
 ●話し合う活動を通じて自分の考えを深める学習の充実を図っていく。

【第6学年】

○自分にはよいところがあり、将来の夢や目標を持ち、人の役に立つ人間になりたいと思っている児童が多い。
 ●家庭学習の時間、内容ともに充実するように指導していく。

【R7学力調査受検者数】

第5学年	28	名
第6学年	26	名

※欠席等により調査によって受検者数が異なる場合は、最少の受検者数をもって表示